

カンナ カムイ (カムイユカㇿ)

札幌市：土屋 榛名

*サケヘ：リットウンナー	
*アイヌーモシリー	人間の国土
*チヌカンルースイー	見たいと思ひ
*シネアントーター	ある日
*シシリームカー	沙流川の
*ペットウラシー	川を遡って
*パイェアサイケー	行くと
*スースニータイ	ヤナギの林が
*ホサオーチウエー	水際に茂り
*ケネーニータイ	ハンノキの林が
*ホマコーチウエー	丘辺に茂る
*パイェアサイネー	行くと
*ポロコータンアン	大きな村
*コタンノシキーター	村の真ん中で
*モシリーコラーチ	山のような
*ポロチーセアン	大きな家があった
*コータンコロクル	村長の
*チセネールウエーネー	家であった
*コータンコロクル	村長の
*ポホーアナクネー	息子は
*イルイケコロアン	砥ぎ物をしていた
*マツネポーホー	娘は
*イテセコロアン	編み物をしていた
*コタンコロクル	村長が
*エネイターキー	そのように言った
*カムイアプカシナー	神の歩みに
*オリパクセコロ	遠慮と共に
*ハウエアナコロカー	言ったが
*ネーポーホー	その息子は
*エネイターキー	そう言った
*カムイアナクネー	神は
*ソモイルイケー	研ぎ物をしないのかというと
*エネイターキー	そのように言う
*エネイキーコロ	そうすると

\* トウルシワッカー  
\* シーニシコトロー  
\* エシースイエー  
\* ネーマッネーポー  
\* ペトッタランワー  
\* キナテイネレー  
\* シーニシコトロー  
\* エーシースイエー  
\* カンナカムイー  
\* パロホーネヤッカー  
\* シキヒーネヤッカー  
\* トウルシワッカー  
\* オマルウェーネー  
\* オロワノー  
\* イルシカーカシパー

汚れた水  
天空に  
それを自ら振り  
その娘は  
川を下って  
ガマ草を柔らかくして  
天空に  
それを自ら振り  
龍神へ  
口や  
目へ  
汚れた水が  
入ってしまった  
それから  
怒り過ぎた

イルシカペネクス オロワノ アペラオチ スマラ  
オチ アラランケ ネコタン アエラオケレ ルウ  
エネ セコロアン カムイユカラ ネ ワー

怒ったものだから それから 火の玉とか石  
の玉を落として、その村を全滅させたという  
お話です。

出典：語り 木幡サチ子